



こんにちは！株式会社のぐちです！10月です。10月14日は鉄道の日。明治5年10月14日新橋～横浜間に日本で最初の鉄道が開通したのを記念して、平成6年に制定されました。今年は30周年です。各地でイベントが開催されるようです。鉄道ファン必見の鉄道コラボ商品や、駅弁コラボおにぎりの販売も見つけました。こどもの頃は今ほど車社会ではなかったの、お出かけは電車でした。家族旅行で行く車中でいただく駅弁やお茶がとっても楽しみでした。冷凍ミカンもありましたね。口に含むと「ひえ～」となり、甘さも酸っぱさもありませんでしたが、贅沢をしている気分でした。今でもたまに電車に乗ると、車窓からの景色が新鮮で楽しいですね。それでは皆さま今月も明るく元気に宜しくお願い致します。

株式会社のぐち



10月の歳時記

「渡り鳥」

大沼のカモの数が増えてきました。カモやハクチョウなどの水鳥やツグミなど小鳥の仲間を「渡り鳥」と呼び、日本で冬を過ごす鳥を「冬鳥」、ツバメやオオルリ、キビタキなど夏を過ごす鳥を「夏鳥」と言います。冬鳥の渡りの目的は食べもの。冬になり大地が雪や氷で覆われてしまう北の国では、水面で生活する水鳥や地面で餌を探す小鳥たちは生きていくことができません。そこで冬鳥たちは食べものを求めて、暖かい日本に渡ってくるのだと考えられています。鳥たちが渡りの時期を決めるメカニズムは、昼間の時間の長さを感じて決めるようです。目から入った光が信号となって脳にとどき、脳からの命令で性ホルモンが出され、その働きで、なんとなくソワソワ「北へ行かなくちゃ！」「飛び立たなくちゃ！」という気分になってくるのだそうです。(鳥になったことがないのでわかりませんが…)秋になって日が短くなってくると、性ホルモンがストップし、南への旅支度をはじめます。鳥たちは渡りのためにたくさんの脂肪を体にため込みます。種類によっては体重が2倍に増えるものもあります。そして一気に長い距離を渡ります。鳥の中には、飛びながら寝ている種類もいるようです。(通勤ラッシュのお父さんにも見られる光景ですか…脂肪をため込むのもそのためですか…)

では皆さま、今月も元気よく笑顔で伺いますので、笑顔でむかえて下さいね。

これいいじゃん

便利グッズ研究会からのお知らせ

私たち「便利グッズ研究会」では独断と偏見で選び抜いた便利グッズを皆様にご紹介することを生きがいとしております。ハイ！今回ご紹介するのは、

「2穴パンチ フォース1/2」

書類の整理に欠かせない2穴パンチ！チョット枚数が多いとけっこう大変。そこで朗報です。ハンドルを長くして軽くする”方法をとらずに、機構面から省力化を実現。従来の1/2の圧倒的軽さで、らくに穴あけできるようになりました。この革新的なプラス独自の機構「パワーアシストメカニズム」が、2穴パンチの新しい常識を築きます。この機構の搭載により、立ち上がって体重をかけていた分厚い書類の穴あけも、座ったままできるようになりました。ファイリングの多いヘビーユーザーの女性におすすめです。ハンドルロック機構でデスクの引出にかんたん収納。ゲージフラット収納で使わないときもかんたん収納。抜きカスを捨てやすい開閉式カバー。カバーを取り外す必要がないからカスが散らからない！「これいいじゃん」ってわけ。ぜひ皆さまも試してみてくださいね。



標準小売価格 S ¥1,330(税別)
M ¥2,300(税別) L ¥3,100(税別)

スタツフ登場

どうして日本人は飽きもせず
に秋だけ「〇〇の秋」なんて言
い方をするのでしょーか？

春夏冬にもそれぞれに魅力的な事があるのに。食欲・読書・スポーツ・芸術・行楽etc.:
秋の夜長に〇〇なんて言い方もしますし、いつの間にか日本に定着したハロウィンも秋。思いつくだけでも忙しそうなお季節。そんな事言っておりますが、かくいう私は秋が大好きでございます。理由は「気候が丁度良い」「これにつきます。休日の過ごし方として、夏は暑くてやる気出ない。冬は寒くてやる気出ない。春は花粉でやる気出ない。笑い話の様に聞こえますが実際こんな方多いのではないですか？秋にやらなくていつやるの？という意味で「〇〇の秋」という気さえします。さあ皆さん何をしますか？今年のお正月「今年は何をやるか？」なんて言っています。自分はこの秋「今年は何をやるか？」をたぶんやります。営業・本橋でした。

